

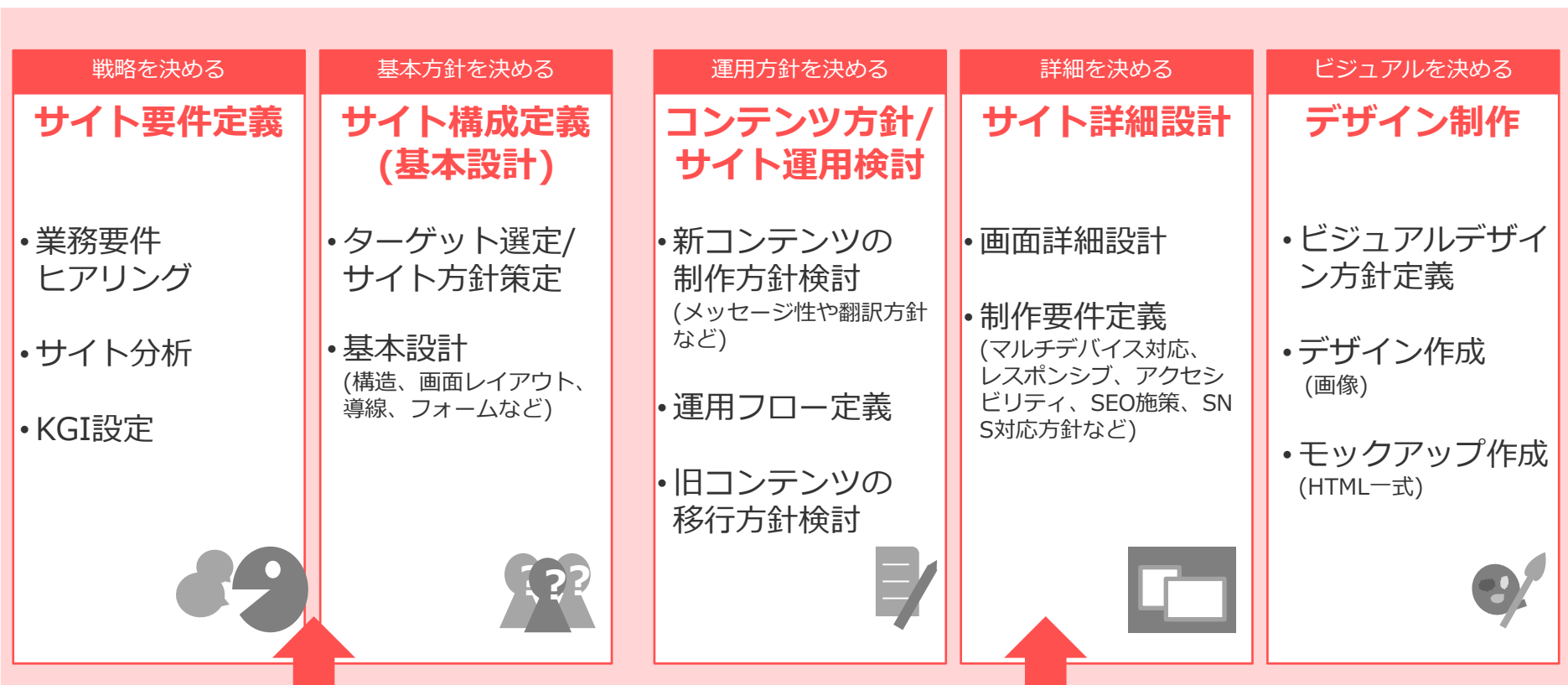
本物のWebフルラインサービス



WEBSAS
SERVICE & SOLUTION

Webコンサルティングサービス ご紹介

SCSK



SIer領域

戦略
/企画～

企業/IT戦略、
業務改革構想

企画

要求分析、要件定義

設計/実装

要件確定、システム設計、AP基盤・DB実装、
外部設計～内部設計

～実装/検証
/運用/評価

製造、受入検証、
テスト、導入、
本番運用など

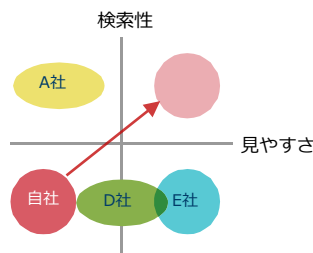
業務要件ヒアリング

「ビジネスとして何を成し遂げる必要があるか」という視点で、貴社へのインタビューをメインにビジネス視点での情報収集を行い、SWOT分析や3C分析などのフレームワークを用いてWebサイト戦略の前提となる事項を可視化し、Webサイトの目指すべき方向性(USP)を定義します。

ステークホルダー向け インタビュー (ビジネス視点)



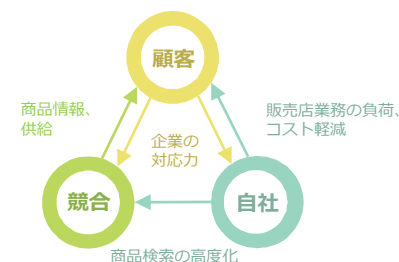
サイトポジショニング



SWOT分析

	プラス	マイナス
内部	営業拠点数 物流拠点数	知名度が低い 注文方法が複雑
外部	EC購買増加	産業の空洞化 販売店の減少

3C分析

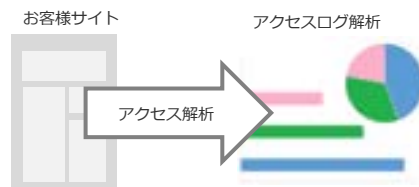


サイト分析

ログトラッキングの分析による定量評価や、ヒューリスティック評価による定性評価から、現行サイトの課題を抽出します。

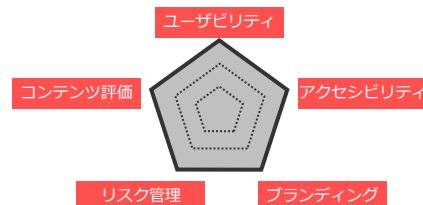
アクセス分析

Google AnalyticsなどでWebサイトのアクセスログを分析し、定量的な数値での課題抽出を行う。



ヒューリスティック評価

ニールセンの10項目に基づくWebサイトの評価軸と、サイトの特性を加味した独自項目の評価軸により、Webサイトを評価し、定性的な課題抽出を行う。



KGI設定

サイトやビジネス上のゴールを整理します。

KGI設定後は、企業の方針やユーザーの視点などから、重要視すべき視点を整理し、実施する施策策方針と実施後の評価方法も決定します。

※KGI(Key Goal Indicator):重要目標達成指標のこと。

ターゲット選定/サイト方針策定

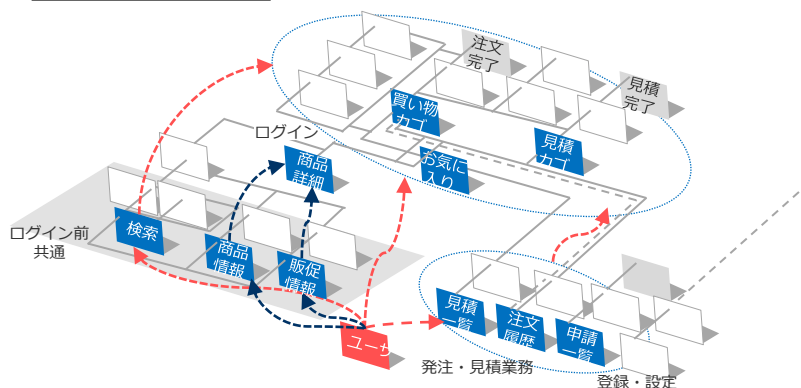
ターゲットユーザーを選定し、ユーザーの行動フローを定義。必要なコンテンツを精査し、サイト方針を定義します。

基本設計

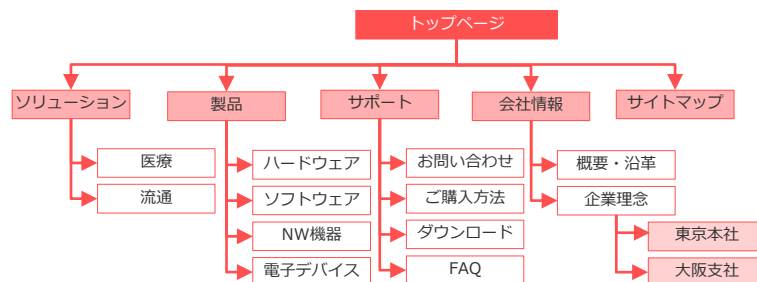
サイトのハイレベル構造を定義し、サイトマップ(コンテンツマップ)を作成。ナビゲーションなどの導線を設計します。また、画面共通部のエリア定義を行い、レイアウト/テンプレートを設計。見出しやリンクの考え方をといったコンテンツ作成に必要な基本方針も定義します。

その他、サイトに必要な問合せフォームなどの要件を整理し、必要に応じて機能設計します。

ハイレベル構造定義



サイトマップ



新コンテンツの制作方針検討

新規で作成するコンテンツの方針を定義します。
また、多言語化するコンテンツを定義し、翻訳準備を行います。

運用フロー定義

運用担当者を定義し、オーナーを決め、コンテンツに対する権限などを整理します。
整理した結果を基に、CMSアカウント管理方針や、問合せやアクセス解析といった運用フローを定義します。

旧コンテンツの移行方針検討

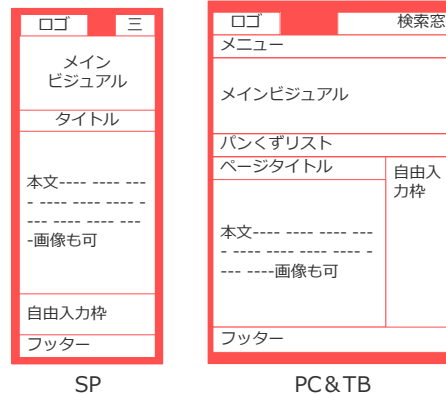
旧サイトコンテンツの文脈やビジュアルにおける更新の必要性を判断した上で、
新サイトでどのようにコンテンツを見せるかを定義し、移行方針のパターンを決定します。
また、移行後の旧サイトのリダイレクト方針を決定します。

画面詳細設計

基本画面設計に基づき、画面単位の設計(ワイヤーフレーム作成)を行い、各画面の表示要素・レイアウトを決定します。

ワイヤーフレーム作成

サイト戦略やサイト方針を基に、各画面の表示要素とレイアウトを決定します。

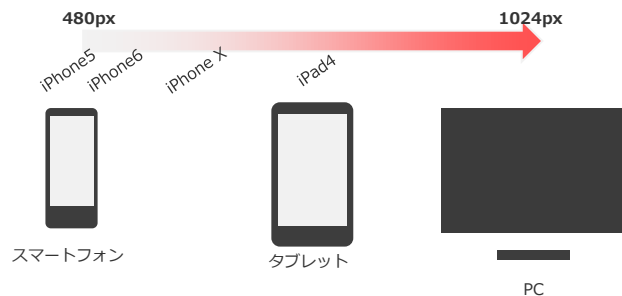


制作要件定義

ガイドラインやルールがある場合の適用や、マルチデバイスやアクセシビリティ、SEOなどへの対応方針を検討し、制作要件として定義します。

例:ターゲットデバイス・OS・ブラウザ定義、マルチデバイス対応方針定義、レスポンス仕様設計、画面解像度定義、アクセシビリティ対応方針定義、サイト解析対応方針定義、SEO対応方針定義、SNS対応方針、リダイレクト方針定義 など。

マルチデバイス対応方針



アクセシビリティ対応方針

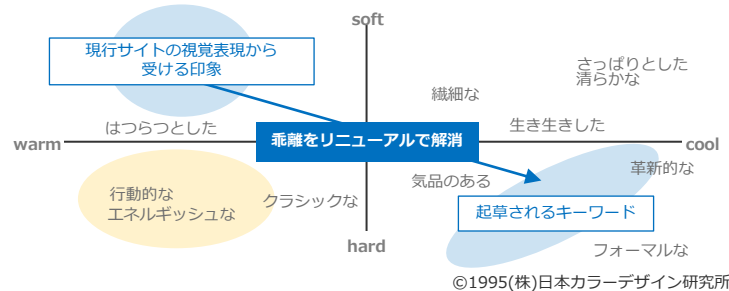


[出典]JIS X 8341-3:2016 高齢者・障害者等配慮設計指針
—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部:ウェブコンテンツ

ビジュアルデザイン方針定義

ビジュアルデザインのコンセプトを定義。左記に基づき、標記ルールや配色、操作性なども定義します。

トーン&マナー

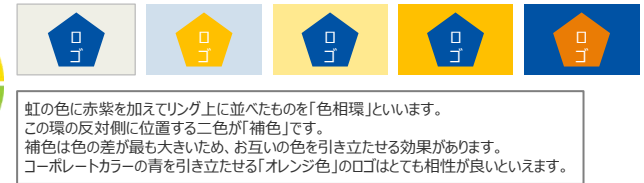


カラーパレット定義

ベースカラー: ヘッダー/フッター/小見出し、リンクテキストに使用。

アクセントカラー: 目立たせたいボタン、アラートテキストに使用。

無彩色: 野線、本文文字に使用。



デザイン作成

サイトの基本導線となる主要な画面(通常数画面～10画面程度)は、デザインサンプルを先行して作成し、サイト方針定義やデザインコンセプトの方向性の確認を行います。

デザイン作成

画像またはpsd/ai形式。

デザインコンセプト、ワイヤーフレームをもとに、画面のデザインサンプル(静止画)を作成する

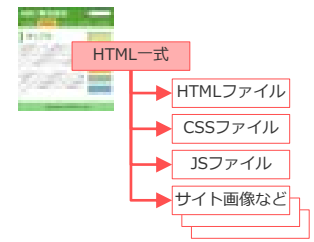


モックアップ作成

画面のレイアウトやデザインの確定後、最終成果物としてのHTMLコーディングを行い、操作感などの確認を行います。

HTMLコーディング

CSS・JavaScript・アイコンなどの画像ファイルを含む。
ワイヤーフレームまたはデザインサンプルをもとに、各画面のHTMLコーディングを行う。





Webサイトにも詳細な情報や事例・実績を掲載しております。

<https://WEBSAS.jp/>



● WEBSASに関するお問い合わせ

SCSK株式会社
ビジネスデザイングループ CXセンター
サービス開発第一部

websas-all@scsk.jp